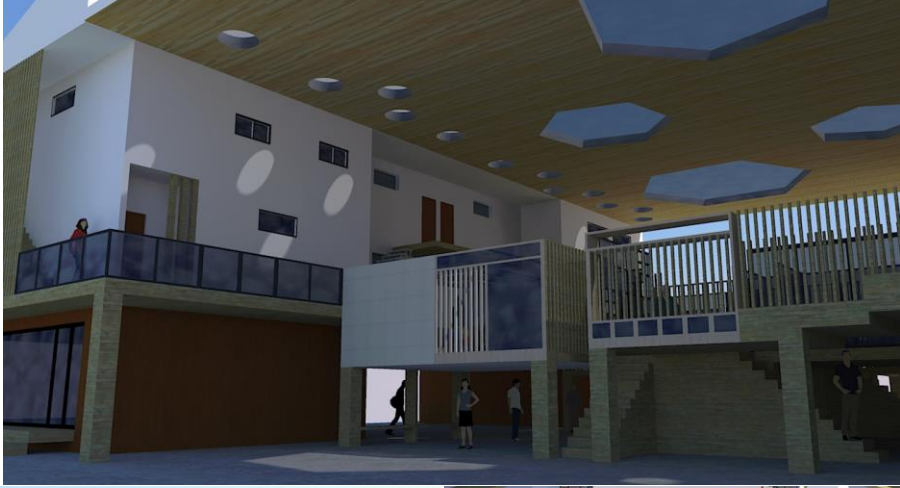


LIFE

Like International Future Everlasting
好き 国際的な 未来 永遠に続く



制作メンバー
増川 綺莉 山崎 愛莉 長屋 駿太

設計趣旨

多様性社会の現在では同性婚やノマドワーカー、外国人移住者、留学生といった生き方、暮らしなどが変化しつつあるが互いに理解し合い共存する社会とは程遠い。そこで、SDG sの「住み続けるまちづくり」をテーマとし、すべての国々の参加型、包括的かつ持続可能な人間居住計画・管理能力を強化できる住まいを提案する。近年、留学生や外国人労働者の受け入れが増えており日本でのグローバル化が進んでいることから今後も増加すると考えられる。言語や文化の異なる外国人と日本人が住まう住居にすることで交流を図り、多様性を深めることで持続可能なまちづくりを達成できる。

住まう人の条件

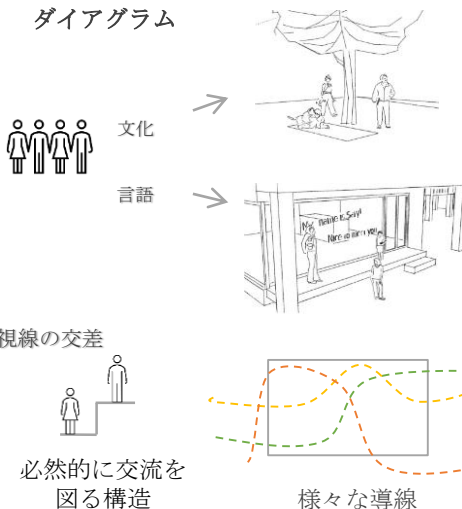
- ・入居者はある一定の条件（外国人労働者、家族、留学生、単身者、学生の枠）のもと応募により決まる
- ・様々な人と関わりたい人、イベントごとが好きの人
- ・言語力を培いたい人、異文化に触れあいたい人
- ・2年契約とし、再入居は審査のうえ決まる
- ・地域の発展、交流を計らい国際カレッジを行う

対象地域

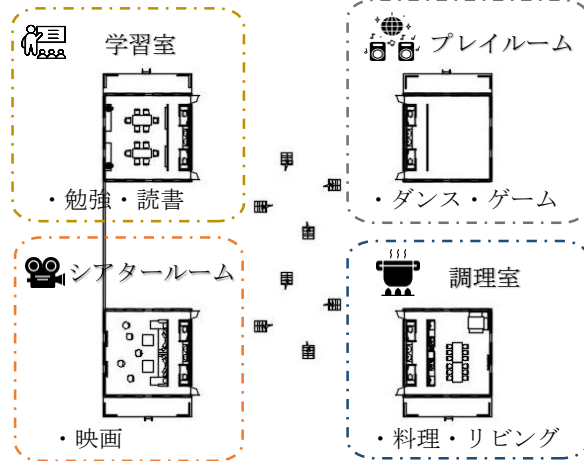
中央区は、札幌市区域別の世帯数と人口が増加しており、外国人の人口も多く見受けられる。また、語学学校や外国人の支援施設も周辺にあるため外国人が集まりやすいことから対象敷地を中央区とする。

日本人×外国人が共同するためには？

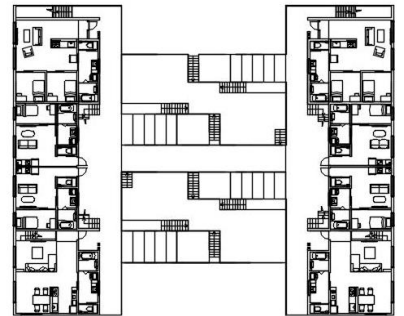
ダイアグラム



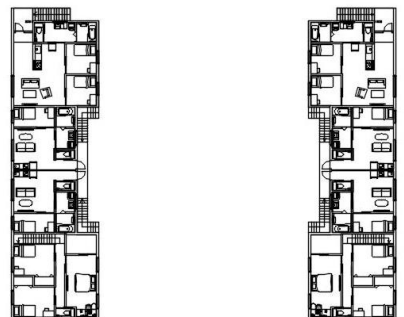
日々の生活から交流を。きっかけは道から生まれる。



1階平面図(1/300)



2階平面図(1/300)



3階平面図(1/300)

イベント

- ・夏季は屋台や盆踊りなどの日本の風物詩を開催、冬季は札幌雪祭りの雪像作りなど札幌市ならではの行事ごとに参加
- ・近隣の子供たちと語学レッスンや異国文化を体験する

国際カレッジ

1階部分に多岐にわたり利用可能な多目的室を設け、そこで住居者や近隣住民が国際カレッジを催す。国際カレッジでは互いの国の文化や言語についての講義を行い理解を深めあう。

北海道札幌市中央区大通東5丁目4-51

人の生き方が変われば、住まい方も変わる。